

第39期 中間報告書  
2024年6月1日～2024年11月30日



株主の皆様へ



代表取締役社長

大賀昌彦

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当中間連結会計期間(2024年6月1日～2024年11月30日)における我が国経済は、経済活動の正常化が徐々に進み、景気は緩やかに回復傾向に向かう一方で、ウクライナや中東などの地政学リスクの高まりが為替の急激な変動をもたらし、輸入品の価格やエネルギー価格の上昇に影響を及ぼしております。また、人件費や物流コストの高止まりなどにより、極めて厳しい状況が続いております。

小売業界におきましては、継続的な商品の値上げによって消費者の生活防衛意識は、高く維持されており、消費に対する節約志向がより一層高まってきております。また、各企業においても光熱費、人件費、物流費の上昇が続いており、厳しい経営環境が継続しております。

このような環境の中、当社グループでは、『魅力ある店づくり6項目』(①価格、②品質、③売場、④活気、⑤環境整備、⑥接客)の徹底をスローガンに、お客様にご支持いただける小売業を目指して取り組んでおります。また、お客様に『安くて新鮮で美味しい商品』を提供するべく、ESLP(エブリデイ・セーム・ロープライス)による地域最安値価格を目指すことに加え、自社開発商品の中身を徹底的に『アナライズ』(分析)し改良を重ねた、『高品質・低価格』な商品(D-PRIDE)を前面に打ち出して展開するほか、自社物流の構築による物流コスト削減、産地からの最短定温物流実現による生鮮食品の鮮度向上を推進しております。さらに成長戦略として、高速多店舗化出店を掲げ、店舗数の増加によって中国及び関西の両センターの稼働率を上げることでコスト削減を実現しております。当中間連結会計期間において、大阪府、石川県、山口県、鳥取県にそれぞれ1店舗の計4店舗を出店いたしました。そのうち1店舗は100%センター供給の店舗フォーマット(SFO店舗)での出店とすることで従来の店舗と比べて、出店コストと店舗運営コストの削減を実現しております。また、既存店舗の活性化を図るために、2店舗の建替え、7店舗の改装を実施いたしました。

株主の皆様におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2025年5月期 中間期決算ハイライト



# 上期トピックス

当社グループでは、「食を通じて人々の暮らしを豊かに変えていく」という存在意義のもと、一人でも多くの人に、安くて、新鮮で、美味しい商品を届ける取組みを行っております。今回はそんな取組みを支えている3つの力を紹介いたします。

店舗力	製造力	人財力
魅力ある店づくり！  より多くのお客様にご満足いただける売場づくり！	より多くのお客様に安くて新鮮で美味しい商品を！  既存プロセスセンターの拡張により大型機械導入を実現！ 高品質・低価格な商品の大量製造が可能に！	社員の教育体制！  地域交流マラソンと社内研修を通じて健康と知識の増進！

》 皆様の生活とともに広がる大黒天物産ネットワーク 2024年11月30日現在

## 合計 220 店舗(うち新店4店舗)

中国	近畿	中部	上期
80 店舗 (うち新店2店舗)	61 店舗 (うち新店1店舗)	28 店舗 (うち新店1店舗)	4 店舗
九州	四国		
30 店舗	21 店舗		

- LAMU ラ・ムー西淀川中島店(大阪府大阪市)
- LAMU ラ・ムー加賀山代店(石川県加賀市)
- LAMU ラ・ムー周南久米店(山口県周南市)
- LAMU ラ・ムー日吉津店(鳥取県西伯郡日吉津村)

### 株式情報 (2024年11月30日現在)

発行可能株式総数 ..... 43,600,000株  
発行済株式の総数 ..... 14,497,300株  
(自己株式545,507株含む)  
株主数 ..... 4,292名  
大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
七福神株式会社	5,690	40.78
大賀昭司	1,384	9.92
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	990	7.10
大賀昌彦	720	5.16
JP MORGAN CHASE BANK 385840	506	3.62
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	372	2.67
公益財団法人大黒天財団	300	2.15
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS	253	1.81
BBH(LUX) FOR FIDELITY FUNDS - JAPAN ADVANTAGE POOL	226	1.62
SMBC日興証券株式会社	204	1.46

※1. 自己株式を545千株保有しております。  
※2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

### 株主メモ

事業年度 毎年6月1日から翌年5月31日まで  
定時株主総会 毎年8月  
基準日 定時株主総会 毎年5月31日  
期末配当 毎年5月31日  
中間配当 毎年11月30日  
(中間配当を実施する場合)  
その他必要あるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。  
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関  
同連絡先 〒541-8502  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
(電話) 0120-094-777(通話料無料)  
上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場  
公告掲載方法 電子公告により行います。  
(公告掲載URL) [https://www.e-dkt.co.jp/ir\\_info.html](https://www.e-dkt.co.jp/ir_info.html)  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)  
1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。  
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。  
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。